

## 平成19年2月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年12月26日

上場会社名 バンダイビジュアル株式会社

(コード番号：4325

東証第一部)

(URL <http://www.bandavvisual.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

川城 和実

責任者役職・氏名

取締役

経営セクションリーダー

藤川 正之

TEL：(03) 6252-3377

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(内容) 税効果会計は簡便法によっております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
(内容) 連結(新規) 1社 (株)ランティス)
- ④ 前会計年度は連結財務諸表を作成していなかったため、前年同四半期・前連結会計年度の数値の記載及び前年同期との対比は行っておりません。なお、連結対象会社は、ランティス1社であり、当連結会計年度中間期以降の異動はございません。

### 2. 平成19年2月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年3月1日～平成18年11月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注) 記載金額は百万円未満及び銭未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年2月期第3四半期	20,156	—	2,284	—	2,364	—	1,271	—
18年2月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考) 18年2月期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年2月期第3四半期	8,828	63	—	—
18年2月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 18年2月期	—	—	—	—

(注) 1. 期中平均株式数 19年2月期第3四半期 144,000株 18年2月期第3四半期 — 株 18年2月期 — 株

2. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況 (注) 記載金額は百万円未満及び銭未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年2月期第3四半期	20,064	13,468	64.7	90,166	37
18年2月期第3四半期	—	—	—	—	—
(参考) 18年2月期	—	—	—	—	—

(注) 1. 期末発行済株式数 19年2月期第3四半期 144,000株 18年2月期第3四半期 — 株 18年2月期 — 株

2. 期末自己株式数 19年2月期第3四半期 — 株 18年2月期第3四半期 — 株 18年2月期 — 株

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年2月期第3四半期	619	△3,976	△1,078	5,306
18年2月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 18年2月期	—	—	—	—

〔参考〕平成19年2月期の連結業績予想（平成18年3月1日～平成19年2月28日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	31,000	4,700	2,680

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 18,611円11銭

※ 業績予想につきましては、概ね計画どおりに推移しており、平成18年10月6日公表の業績予想に変更ありません。  
上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なることがあります。上記予想に関する事項は、4ページをご参照ください。

# 1. 平成19年2月期第3四半期 財務・業績の概況に関する定性的情報等

## (1) 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、原油・原料価格の高騰による悪影響が懸念されたものの、企業の体質強化、雇用環境の改善、また、輸出の増加や大企業製造業の設備投資の積極化などが景気を押し上げ、依然、景気は回復局面にあります。

当社グループの主要な売上が属する映像パッケージソフト業界におきましては、平成18年1月から10月までの業界出荷実績の累計値が、数量では前年同期比0.8%増とほぼ横ばいとなりながらも、売上金額では前年同期を3.2%下回りました。これは、レンタル用DVDビデオは活況を呈しているものの、販売用DVDビデオが若干停滞傾向にあり、DVDビデオがビデオカセットの下落を補いきれなかったためであり、業界全体の景況は伸び悩みの状況で推移いたしました。（注）

このような状況のなか、当第3四半期連結会計期間の業績は、売上高につきましては201億56百万円となり、利益面につきましては売上総利益が71億16百万円、経常利益は23億64百万円、四半期純利益は12億71百万円となりました。これは、いずれも前年同期の当社単体実績を下回っておりますが、後述のとおり、今期の重点商品が集中する第4四半期において、発表の業績予想は達成できるものと考えております。

### 事業別の売上高実績

事業部門	売上高（百万円）	構成比（%）
パッケージソフト事業	18,733	92.9
ライセンス事業	1,423	7.1
合 計	20,156	100.0

パッケージソフト事業では、「攻殻機動隊」シリーズの新作OVA「攻殻機動隊STAND ALONE COMPLEX Solid State Society」、大ヒット作TVアニメーション「機動戦士ガンダムSEED」の新作OVA「機動戦士ガンダムSEED C.E.73 -STARGAZER-」、同じく「機動戦士ガンダムSEED」シリーズである「機動戦士ガンダムSEED DESTINY」の総集編「機動戦士ガンダムSEED DESTINYスペシャルエディションⅢ」等の作品が牽引いたしました。また、昨年より市場を広げてまいりましたレンタル用DVDビデオは、さらに需要が拡大したことにより、当第3四半期連結会計期間の売上高は67億86百万円（前年同期の単体の売上高53億20百万円）と、業績に貢献いたしました。これら映像パッケージソフトの売上高に、連結子会社である株式会社ランティスの音楽パッケージソフトの売上高を加えた結果、パッケージソフト事業の当第3四半期連結会計期間の売上高は、187億33百万円となりました。

ライセンス事業につきましては、配分収入の落ち込み等の原因により国内映像ライセンスの売上高は6億53百万円となり、また、海外映像ライセンスの売上高は、3億64百万円となりました。これらに、株式会社ランティスの音楽ライセンス売上高を加えた結果、ライセンス事業の当第3四半期連結会計期間の売上高は14億23百万円となりました。

（注）社団法人日本映像ソフト協会統計資料より

## (2) 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等

### ① 当第3四半期末の総資産、負債、純資産の概況

総資産につきましては、主に売掛金の減少等により200億64百万円となりました。

負債につきましては、未払金の減少等により65億96百万円となりました。

純資産は134億68百万円となり、自己資本比率は64.7%となりました。

### ② 当第3四半期末までのキャッシュ・フローの概況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、短期貸付による支出の減少等により53億6百万円となりました。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間末までの営業活動によって得られた資金は6億19百万円となりました。主な増加要因は、仕入債務の増加等によるものです。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間末までの投資活動によって使用した資金は39億76百万円となりました。これは、主に、親会社への短期貸付による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間末までの財務活動によって使用した資金は10億78百万円となりました。これは、借入金の返済及び配当金の支払いによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報等

当連結会計年度の今後の展開につきましては、12月と翌年1月に「ガンダム」シリーズすべての原点であるTVアニメーション「機動戦士ガンダム」のDVD-BOXを、2月には、同じく「ガンダム」シリーズのOVA「機動戦士ガンダム／第08MS小隊」5.1chDVD-BOXを発売いたします。また、これらに加え、この第4四半期には、劇場作品「ウルトラマンメビウス&ウルトラ兄弟」、TVアニメーション「コードギアス 反逆のルルーシュ」等、最新の話題作が幅広くラインナップされております。

この結果、通期の連結業績予想は、本年10月6日の発表どおり売上高310億円、経常利益は47億円、当期純利益については26億8千万円となる見通しであり、当社単体の業績予想についても7期連続の最高益更新となる見通しであります。

なお、期末配当金につきましては、1株当たり普通配当1,500円に特別配当として業績連動配当1,500円を加え、1株当たり期末配当金を3,000円とし、第24期定時株主総会に付議する予定であります。

(通期の見通しに関する注意事項)

前述の業績等の通期見通しは、現在入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであり、リスクや不確実性を内包しております。従いまして、消費動向や経済環境の変化等により、実際の業績はこれらの見通しから異なる結果となる可能性があります。

【四半期連結財務諸表等】

【四半期連結財務諸表】

①【第3四半期連結貸借対照表】

区分	当第3四半期 連結会計期間末 (平成18年11月30日)		前第3四半期 連結会計期間末 (平成17年11月30日)		増減		前連結会計年度末の 要約連結貸借対照表 (平成18年2月28日)	
	金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)	増減率	金額(千円)	
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金		5,306,456		—	—	—		—
2. 売掛金		3,698,159		—	—	—		—
3. たな卸資産		743,107		—	—	—		—
4. 繰延税金資産		547,981		—	—	—		—
5. 前渡金		3,092,469		—	—	—		—
6. 親会社に対する短期 貸付金		3,000,000		—	—	—		—
7. その他		283,321		—	—	—		—
貸倒引当金		△5,574		—	—	—		—
流動資産合計		16,665,922		—	—	—		—
II 固定資産								
1. 有形固定資産		762,791		—	—	—		—
2. 無形固定資産		870,688		—	—	—		—
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	1,020,185		—				—	
(2) 関係会社株式	406,803		—				—	
(3) 長期貸付金	63,595		—				—	
(4) その他	345,313		—				—	
(5) 繰延税金資産	32,141		—				—	
貸倒引当金	△102,700	1,765,338	—	—	—	—	—	—
固定資産合計		3,398,817		—	—	—		—
資産合計		20,064,739		—	—	—		—

区分	当第3四半期 連結会計期間末 (平成18年11月30日)		前第3四半期 連結会計期間末 (平成17年11月30日)		増減		前連結会計年度末の 要約連結貸借対照表 (平成18年2月28日)	
	金額(千円)		金額(千円)		金額(千円)	増減率	金額(千円)	
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金		4,458,546		—	—	—		—
2. 未払法人税等		276,161		—	—	—		—
3. 役員賞与引当金		42,401		—	—	—		—
4. その他		1,213,918		—	—	—		—
流動負債合計		5,991,027		—	—	—		—
II 固定負債								
1. 役員退職慰労引当金		216,369		—	—	—		—
2. その他		388,931		—	—	—		—
固定負債合計		605,300		—	—	—		—
負債合計		6,596,328		—	—	—		—
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金		2,182,500		—	—	—		—
2. 資本剰余金		1,214,500		—	—	—		—
3. 利益剰余金		9,400,441		—	—	—		—
株主資本合計		12,797,441		—	—	—		—
II 評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金		186,517		—	—	—		—
評価・換算差額等合計		186,517		—	—	—		—
III 少数株主持分		484,452		—	—	—		—
純資産合計		13,468,411		—	—	—		—
負債及び純資産合計		20,064,739		—	—	—		—

②【第3四半期連結損益計算書】

区分	当第3四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年11月30日)		前第3四半期連結会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年11月30日)		増減		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日)	
	金額 (千円)		金額 (千円)		金額 (千円)	増減率	金額 (千円)	
I 売上高		20,156,659		—	—	—		—
II 売上原価		13,040,218		—	—	—		—
売上総利益		7,116,440		—	—	—		—
III 販売費及び一般管理費		4,831,751		—	—	—		—
営業利益		2,284,688		—	—	—		—
IV 営業外収益		84,750		—	—	—		—
V 営業外費用		5,364		—	—	—		—
経常利益		2,364,074		—	—	—		—
VI 特別利益		8,800		—	—	—		—
VII 特別損失		4,069		—	—	—		—
税金等調整前四半期 (当期) 純利益		2,368,805		—	—	—		—
法人税、住民税及び 事業税	907,982		—				—	
法人税等調整額	72,148	980,130	—	—	—	—	—	—
少数株主利益		117,350		—	—	—		—
四半期(当期) 純利 益		1,271,324		—	—	—		—

③【第3四半期連結株主資本等変動計算書】

当第3四半期連結会計期間（自平成18年3月1日 至平成18年11月30日）

	株主資本				評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金		
平成18年2月28日 残高 (千円)	2,182,500	1,214,500	8,956,221	12,353,221	218,217	—	12,571,438
当四半期連結会計期間中の変 動額							
剰余金の配当 (千円)			△720,000	△720,000			△720,000
役員賞与 (千円)			△61,700	△61,700			△61,700
四半期純利益 (千円)			1,271,324	1,271,324			1,271,324
連結子会社の合併による剰 余金の減少 (千円)			△45,403	△45,403			△45,403
株主資本以外の項目の当四 半期連結会計期間中の変動 額（純額） (千円)					△31,700	484,452	452,752
当四半期連結会計期間中の変 動額合計 (千円)	—	—	444,220	444,220	△31,700	484,452	896,972
平成18年11月30日 残高 (千円)	2,182,500	1,214,500	9,400,441	12,797,441	186,517	484,452	13,468,411



④【第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

区分	当第3四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年11月30日)	前第3四半期連結会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年11月30日)	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期)純利益	2,368,805	—	—
減価償却費	283,235	—	—
連結調整勘定償却額	86,782	—	—
諸引当金の増減額	71,158	—	—
受取利息及び受取配 当金	△59,601	—	—
支払利息	2,765	—	—
固定資産除却損	4,069	—	—
売上債権の増減額	450,730	—	—
たな卸資産の増減額	△84,740	—	—
前渡金の増減額	89,747	—	—
未収入金の増減額	△88,550	—	—
前払費用の増減額	30,301	—	—
仕入債務の増減額	100,378	—	—
未払金の増減額	△473,818	—	—
未払費用の増減額	△54,164	—	—
前受金の増減額	△323,492	—	—
差入保証金の増減額	△2,815	—	—
預り保証金の増減額	15,454	—	—
役員賞与の支払額	△61,700	—	—
その他	△74,394	—	—
小計	2,280,152	—	—
利息及び配当金の受 取額	59,601	—	—
利息の支払額	△2,765	—	—
法人税等の支払額	△1,717,117	—	—
営業活動によるキャッ シュ・フロー	619,870	—	—

区分	当第3四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年11月30日)	前第3四半期連結会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年11月30日)	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△313,781	—	—
有形固定資産の売却による収入	6,636	—	—
無形固定資産の取得による支出	△316,750	—	—
無形固定資産の売却による収入	250	—	—
投資有価証券の取得による支出	△1,276	—	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△98,418	—	—
関係会社株式の取得による支出	△296,280	—	—
出資による支出	△3,000	—	—
親会社への短期貸付による支出	△3,000,000	—	—
短期貸付金の回収による収入	37,090	—	—
長期貸付金の回収による収入	8,800	—	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,976,731	—	—
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の返済による支出	△215,280	—	—
長期借入金の返済による支出	△142,880	—	—
配当金の支払額	△720,000	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,078,160	—	—
IV 現金及び現金同等物の増減額	△4,435,021	—	—
V 現金及び現金同等物の期首残高	9,719,979	—	—
VI 連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増加額	21,498	—	—
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	5,306,456	—	—

(参考) 最近における四半期ごとの業績の推移

平成19年2月期(連結)

	第1四半期 18年3月～18年5月	第2四半期 18年6月～18年8月	第3四半期 18年9月～18年11月
売上高	百万円 6,366	百万円 7,472	百万円 6,317
売上総利益	2,557	2,615	1,944
営業利益	963	953	367
経常利益	1,014	978	371
税引前四半期純利益	1,017	975	375
四半期純利益	563	525	182
1株当たり四半期純利益	円 3,911.33	円 3,650.36	円 1,266.93
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	—	—	—
総資産	百万円 19,772	百万円 20,378	百万円 20,064
純資産	13,068	13,597	13,468
1株当たり株主資本	円 87,758.53	円 91,034.72	円 90,166.37
営業活動による キャッシュ・フロー	百万円 △329	百万円 526	百万円 422
投資活動による キャッシュ・フロー	△4,212	△495	730
財務活動による キャッシュ・フロー	△671	△191	△216
現金及び現金同等物 期末残高	4,507	4,369	5,306

(注) 記載金額は百万円未満及び銭未満を切り捨てて表示しております。